

## 文化会館だより

### 老人福祉センターのご案内

三月二十二日からの利用日程はつきのとおりです。

隣所お誘い合せの上ご利用ください。又この日程ですが色々と変更がありますので、自由利用、地区コース等においては、センターの方に、ご連絡くださいようお願いします。



TEL  
(三) 一三二一

月 日	曜日	地 区
3月22日	木	老 人 大 学
23日	金	上 夏 狩
25日	日	下 天 神 町
27日	火	境
28日	水	寿 町
29日	木	十 日 市 場
30日	金	⑦ 地 区 コ ー ス
4月1日	日	下 町
3日	火	⑥ 地 区 コ ー ス
4日	水	新 井
5日	木	自 由 利 用
6日	金	法 能 · 宮 原
8日	日	自 由 利 用
10日	火	自 由 利 用
12日	木	平 栗
13日	金	弁 天 町
15日	日	金 井
17日	火	上 · 下 細 野
18日	水	戸 沢
19日	木	羽 根 子 · 鷹 の 巣
20日	金	引 の 田 · 玉 川

### ⑦地区コース(3月30日)

境 → 上 夏 狩 →  
入 口 公民館前

下 夏 狩 → 十 日 市 場 →  
公民館前 公民館前

田 原

大学バイパス、三協前、西側線入口

### ⑥地区コース(4月3日)

沖 → 宮 下 →  
終 点 停 前

桂 町 → 古 渡 →  
東桂駅前 古川渡

上 町

高校前、金山神社前



▲ パック入り赤飯を試食



閉じました。

## 第2回 公民館まつり盛大に終る

公民館まつり、それは、各学級の閉級式を兼ねまた学級生の一年間の学習の発表の場であるとともにまた新たな学習の場でもあります。

ある人は多くの参加者の中で学習の成果を発表し、またある人は新たな学習意欲をもやし、社会教育がいかなるものかを深く考える年代をこえて語り合い、学習の方向を自から手によって見い出し考え、それらを実践に移して行くことの意義の深いことを自からよつて確認し、社会教育の重要性を認識し以後

の学習に役立たせようと約五百名の学級生と三百名の一般市民が集まり、熱心に研修していました。開会式のあと、「合唱のつどい」詩朗読、上町おかげ教室、箏演奏会、と終りここで昼食です。

昼食は、米の消費拡大運動の一環として現在市販されております、パック入り赤飯の試食を全員にしてもらひ、なかなか好評でした。

午後からは、各学級の代表による意見発表に引き続いて、高木東六先生の講演「音楽と生活」があり、音楽が生活にあたえている影響のおおきさにいまさらながら考えさせられました。講演が終ると四日市場子供おかげ教室があり、終りに合唱団と参加者全員により、「今日の日はさようなら」を歌い、来年もまたここに集ることを約束して楽しく、有意義な一日の幕を閉じました。



▲ 高木東六先生